



2022年度・後期開講科目

キャリアと実践

これからの社会で生きるを思考について考える科目

これまでの前提が



2022
OCTOBER
始動

「SDGsのその先にある社会とは?」

本授業では、「SDGsのその先にある社会」をテーマに、

1. 現代社会に潜む問題を発見するための俯瞰的な分析
2. 設定した課題に対する解決策を提案

を実施し、受講生チームと参画企業のメンターとの協働を通して実践的に学びます。

参画企業(確定次第公開)

一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会

京セラ株式会社、パナソニック株式会社、株式会社リンクアンドモチベーション

詳しくはウラ面を

テーマ『SDGsのその先にある社会とは?』

「前例なき時代」と言われるほど、現代の社会は様々な面において、これまでの枠組みでは捉えることができない新たな問題に直面しています。これまでの人口増をベースに将来の社会システムを描いてきた現状に対して、人口減の社会をどのように描いていくのか？このような未来社会に対する『問い合わせ』を突破していくには、これまでにない『考え方』や『ミカタ』が求められています。そのためには、多様な視点で複雑にからみあう課題をマネジメントしつつ、課題を包含しながらスペキュラティブに未来社会を見据えていくことが大切です。本授業では、大学や産業界の枠組み越えた学びの中で、これからの社会について考えます。

「SDGsのその先にある社会」をテーマに、

1. 現代社会に潜む問題を発見するための俯瞰的な分析
2. 設定した課題に対する解決策を提案

を実施します。受講生チームと参画企業のメンターとの協働を通して、社会で生きる思考を実践的に学びます。特に企業メンターからのフィードバックは、今後の自身のキャリア考える上でも、貴重な機会になります。教員・企業メンターと一緒に、これから社会について考え抜きましょう。

担当教員：国際基幹教育機構 山東・市田

2022 SCHEDULE

一部予定含む

受講対象

主に学部/学域 1~2年生 (3~4年生も受講可能)
開講対象：大阪公立大学(学部・学域)・大阪府立大学(学域)在籍生。
※大阪市立大学在籍生(2~4年)も参加可能です

定員

受講定員：30名まで
※事前説明・相談会に参加の上で履修登録を行って下さい。

参画企業

京セラ株式会社
パナソニック株式会社
株式会社リンクアンドモチベーション
その他、企業も参加予定。
確定次第、順次公開します。

11月12日(土)13:00~17:00 問題発見ワークショップ
11月から企業メンターが各チームにつきます。メンターからのアドバイスやフィードバック、意見交換を通じて、課題に取り組むことで、社会が必要とされる視点を形成します。

12月26日(土)13:00~17:00 課題設定ワークショップ

チームで課題に取り組む (期間中1度、担当教員とチーム面談を実施)

2月10日(金)13:00~17:00 成果報告会 ※2月9日(木)午後 前日ワーク:報告会に向けた資料作成を実施
これまでの取り組みの成果をまとめ、報告します。企業メンターのほか、このプロジェクトに参加関係者が参加されます。

参加を検討している学生みなさまへ

まずは、事前説明・相談会にご参加下さい。
「どんな授業なのか？」、「授業終了後の展開は？」
「参加方法 / 日程面で気になること」など、受講にあたっての質問や不安な点に答ます。

事前説明・相談会の参加については、参加登録をしてください。詳細について、別途、ご連絡します。
是非、この授業を通して、社会の壁を感じつつ、参加する仲間と共に、自らの成長や新たな可能性を感じよう。



参画企業からみなさまへ

脱炭素化やAIやロボットとの協働など、働き方を含め企業も大きな変革がもとめられる時代です。今まさに興こうとしている産業構造の変化を突破するためには、一人ひとりが、常識や前提にとらわれず新たな価値を生み出す力が必要です。この授業では大学と産業界が共に学び合う場をつくり、これから時代を創造し牽引する人材の育成を目指します。一緒に次の社会や今後のキャリアについて考えましょう。私もワクワクしています。

一般社団法人エッジソン・マネジメント協会 理事
京セラ株式会社 産学連携推進部 エキスパート

大西 実

2022年度・後期開講科目 キャリアと実践

これからの社会で生きるを思考について考える科目

この授業は、一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会
および、参画企業・自治体とともに実施する科目です。